

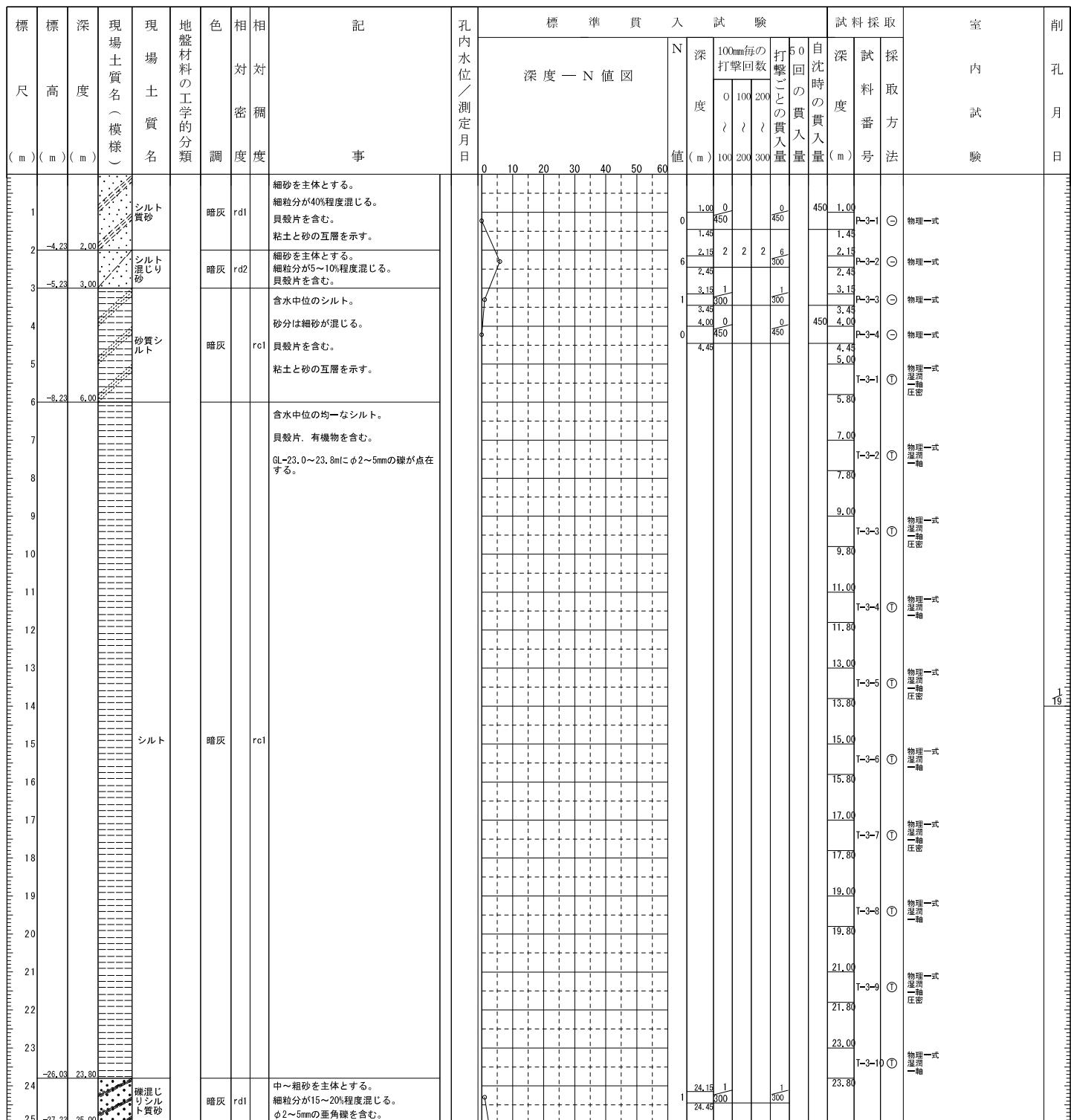
## 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

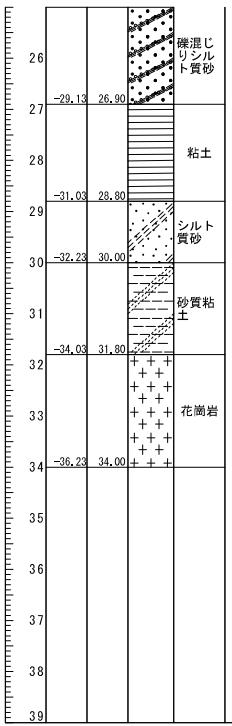
調査名 國際拠点港湾広島港江波地区港湾海岸保全施設整備事業に伴う調査  
設計業務委託(その1)

事業・工事名

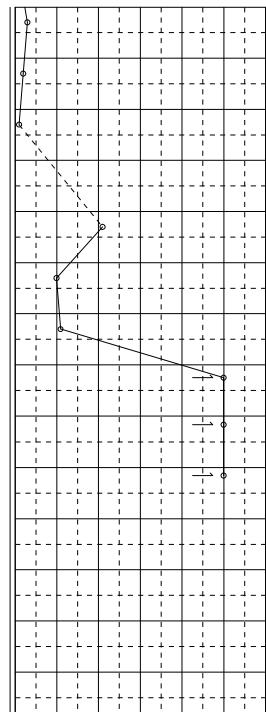
調査目的及び調査対象 港湾 護岸

ボーリング名	R4-Bor.No.3	調査位置	広島県広島市中区江波沖町					北緯	34° 21' 49.9500"
発注機関	広島県広島港湾振興事務所					調査期間	令和5年1月19日～令和5年1月23日		
調査業者名						現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者	
孔口標高	TP -2.23m	角度	180° 上下 0°	方位	北 0° 270° 西 180° 南	地盤勾配	鉛直 0° 水平 90°	使用機種	試錐機 東邦D2G
総削孔長	34.00m						エンジン ヤンマーNF-13	ポンプ	東邦BG-4





暗灰	rd1	中～粗砂を主体とする。 細粒分が15～20%程度混じる。 $\phi 2\sim 5\text{mm}$ の亜角礫を含む。
暗灰	rc1	含水の少ない粘土。 木片が混入する。 GL-28.0～28.8mでは砂分が35%程度混じる。
暗灰	rd3	細砂を主体とする。 細粒分が20～30%程度混じる。
青灰	rc3	含水の少ない粘土。 砂分に細砂が混じる。 有機物を含む。 GL-31.0m付近に $\phi 30\text{mm}$ の亜円礫を含む。
灰褐		組織明瞭な風化花崗岩。 指圧で容易に砂状に崩れる。



3	25.13	1	1	1	3	300
2	25.43					
	26.13	1	1	1	2	300
	26.43	150	150	150	300	
1	27.13	1			1	300
	27.43	300			300	
21	29.13	6	7	8	21	300
	29.43					
10	30.13	2	2	6	10	300
	30.43					
11	31.13	3	4	4	11	300
	31.43					
50以	32.13	18	32		50	200
	32.33				200	
50以	33.13	36	14		50	140
	33.23		40		140	
50以	34.13	38	12		50	130
	34.23		30		130	

26.13	P-3-5	⊖	物理一式
26.43			
28.00	I-3-1	①	物理一式 湿润 一輪圧密
28.80			
29.13	P-3-6	⊖	物理一式
29.43			
30.13	P-3-7	⊖	物理一式
30.43			

1  
20  
1  
23